

①基本計画の作成まで

3回のワークショップを開催し、2つの敷地（敷地①は深堀支所裏、敷地②は深堀神社横）の整備の基本的な考え方（基本計画）を作成しました。

第1回ワークショップの概要

テーマ：アイデアを考えよう！
 日程：平成26年9月5日（金）
 時間：18：30～20：30
 会場：深堀地区公民館
 内容：座長の高尾先生から今回のワークショップの狙いについてお話頂き、6つの班に分かれて平常時「イベント時」の活用アイデアを出し合い、模造紙にまとめて頂きました。



初のWSも大盛り上がり



長崎大学安武先生のお話

第2回ワークショップの概要

テーマ：プランを考えよう！
 日程：平成26年10月29日（水）
 時間：18：30～20：30
 会場：深堀地区公民館
 内容：座長の高尾先生より今回のワークショップの狙いについてお話頂き、前回出た意見をもとに作成したカードを使いながら、より具体的に敷地の活用方法について議論していただきました。



大学生も多数参加



長崎大学渡邊先生のお話

第3回ワークショップの概要

テーマ：計画案を確認しよう！
 日程：平成26年12月11日（木）
 時間：18：30～20：30
 会場：深堀地区公民館
 内容：座長の高尾先生より今回のワークショップの狙いについてお話頂き、基本計画案について、「日常駐車場の位置」と「跡地①の車両出入口はどこにするか」について重点的に議論して頂きました。



九州大学の角君より説明



学生さんが大活躍！

第1回ワークショップの主な意見

石塀を設けたい！

憩いの空間が欲しい！

水辺の空間が欲しい！

緑が欲しい！

子供が遊べる場所が欲しい！

地域の案内板が欲しい！

第2回ワークショップの主な意見

敷地①（支所裏）

水路～神社への眺望を大切にする

石塀の風景を大切に、北側に石塀復元

水辺を活かし、植栽をする

隣地との境界は植栽などで仕切る

地域や観光の案内板を設置する

敷地②（深堀神社横）

遊ぶ、運動、花火など

第3回ワークショップの主な意見

Q. 日常駐車場はどちらが良い？

敷地①（深堀支所裏）

敷地②（深堀神社横）

駐車しやすい

跡地①を有効利用可

安全である

安全である

明るい空間

周辺とアクセスが良い

Q. 敷地①（深堀支所裏）の車の出入り口は？

前側（樋口家側）

横側（水路側）

安全である

石塀景観のため

出入りしやすい

使いやすい

水辺景観のため

歩車分離のため

周辺とアクセスが良い

基本計画



敷地①（深堀支所裏）

日常を広場とし、イベント時駐車場

【北側】 保管している石で石塀を復元

【東側】 水と緑の空間とする

【南側】 ①支所とのアクセスを良くする

水路～神社景観のため、案内板や

ごみステーションの移設を検討する。

【西側】 隣接する住宅と仕切る

敷地②（深堀支所裏）

日常の駐車場とする

②基本計画から基本設計へ

基本計画を具体的な設計へと落とし込むため、活用のイメージや必要となる諸施設についてアイデアを出して頂き、12のポイントに整理しました。

第4回ワークショップの概要

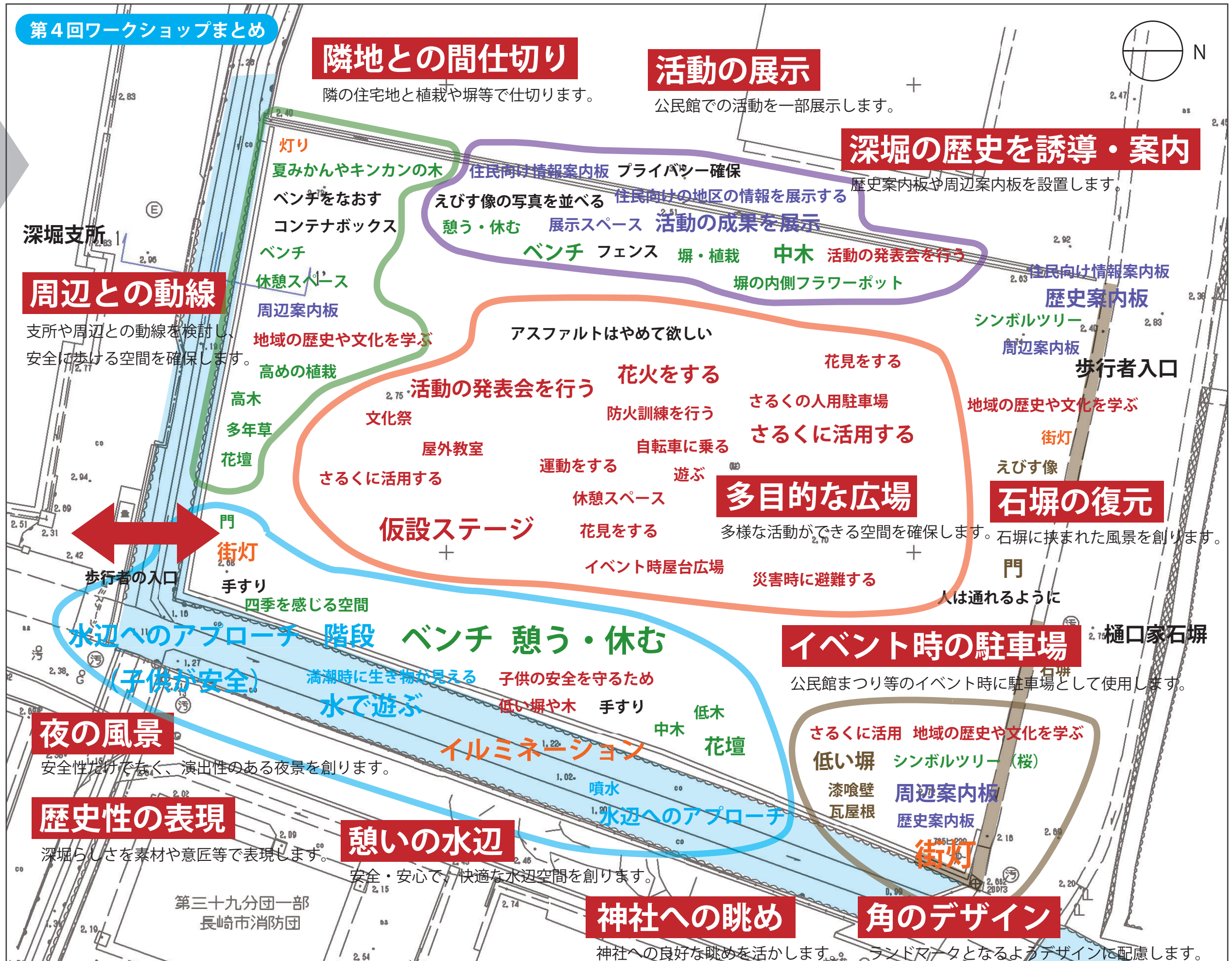
テーマ：基本計画案を確認しよう！
 日程：平成27年2月17日(火)
 時間：18：30～20：30
 会場：深堀地区公民館
 内容：座長の高尾先生より、前回のワークショップの振り返りと、それを基に修正した基本計画案について説明がありました。その後、敷地のより具体的な活用アイデアを考えて頂きました。



長崎大学渡邊先生のお話



大学生が活躍！



- 活動
 - 憩いの空間
 - 水辺の活用
 - 照明
 - 情報発信
 - 歴史
 - その他
- 凡例

③基本設計案の作成

これまでのワークショップで出されたアイデアを基に九州大学大学院生の二人がそれぞれ基本設計案を作成し、その内容について議論しました。

第5回ワークショップの概要

テーマ：第5回「基本計画案を確認しよう！」

日程：平成27年12月1日(火)

時間：19:30~21:00

会場：深堀地区公民館

内容：座長の高尾先生より、前回のワークショップの振り返りと、それを基に修正した基本計画案について説明がありました。その後、敷地のより具体的な活用アイデアを考えて頂きました。



沢山の方が集まりました



議論は白熱!



角君 (九州大学大学院)



系数君 (九州大学大学院)

第5回ワークショップの主な意見

凡例： ● 提案のいいところ ● 提案の改善してほしいところ ● その他アイデアなど

緑が多くて良い

案内板は広場に設置するのは良い

駐車台数は20台程度で良い

石堀 (高さ2m程度) が高い

水路に降りるのは危険

高木が多い

一段高い休憩スペースは良い

桜が良い

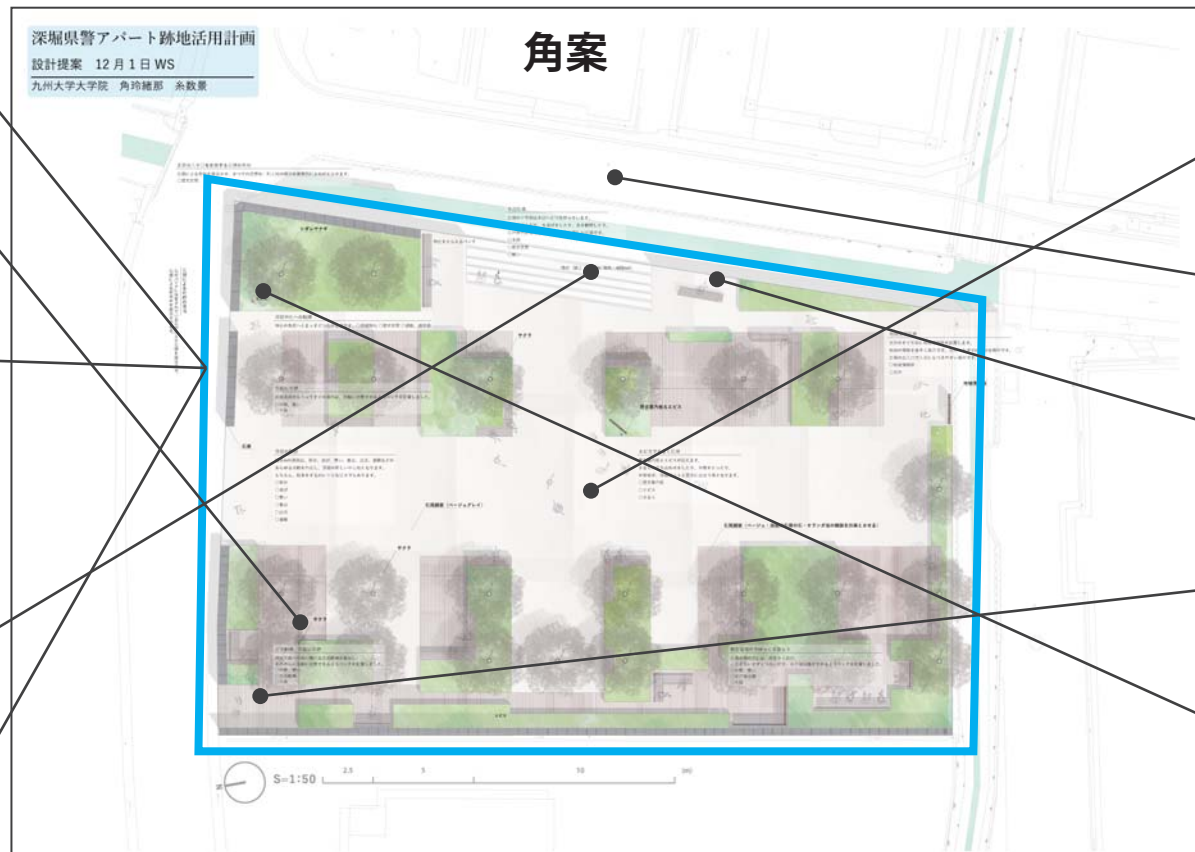
案内板を設置するのは良い

石堀 (高さ2m程度) が高い

水路に降りるのは危険

高木が多い

駐車台数が少ない



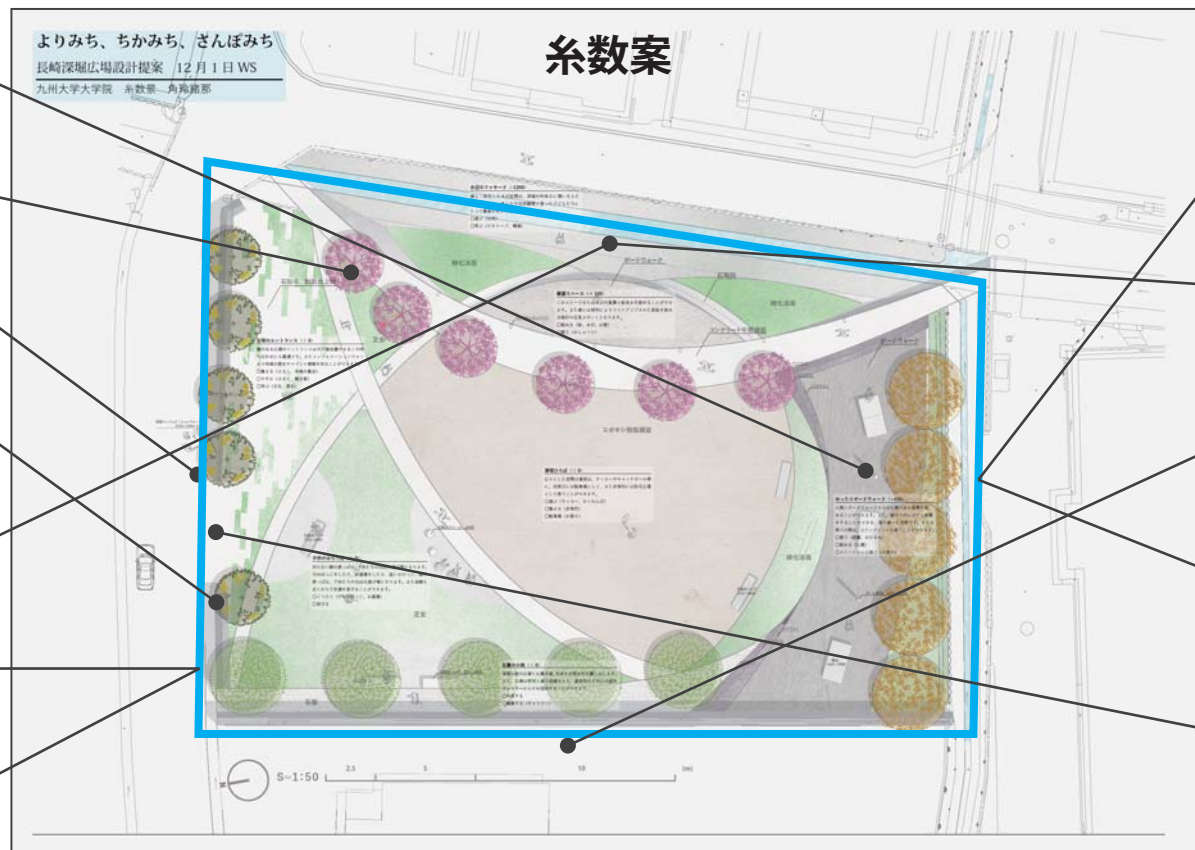
大きな空間と小さな空間を混ぜる

水路側道路から中が見えるように

水路側に転落防止を

昔は桜が咲いていた

恵比須様を広場のなかに設置



広い空間が欲しい

水辺に転落防止が欲しい

隣地との関係に注意を

夜のこと (街灯) も考える

車が入り出すときの安全性

④設計案の作成

これまでのワークショップで得られたご意見やアイデアを基に、設計案を作成しました。

設計案



支所から見たイメージ図



正面から見たイメージ図

